

株式会社 豊田ふるさとセンター (定款)

平成 8年10月24日作 成

平成 8年10月24日公証人認証

平成 8年11月 1日会社成立

平成16年10月 1日組織変更

# 株式会社豊田ふるさとセンター定款

## 第1章 総 則

(商号)

第1条 当社は、株式会社豊田ふるさとセンターと称する。

(目的)

第2条 当社は、次の事業を営むことを目的とする。

1. 米、野菜、きのこ、木炭、木杭類の農林産品の販売及び受託販売
2. 食料品、酒類、清涼飲料水、嗜好飲料及び調味料の販売
3. 農薬、肥料及び種苗の販売
4. 手芸品、工芸品、衣料品及び日用品雑貨の販売
5. タバコ、塩、郵便切手及び収入印紙の販売
6. 菓子類及び惣菜等の製造販売
7. 観光用土産品の販売
8. 飲食店業
9. 温泉利用施設の運営
10. 前号に附帯する一切の事業

(本店の所在地)

第3条 当社は、本店を山口県豊浦郡豊田町大字中村876番地4に置く。

(公告の方法)

第4条 当社の公告は、官報に掲載する。

## 第2章 株 式

(発行する株式の総数)

第5条 当社の発行する株式の総数は、5,000株とする。

(株券の種類)

第6条 当社の発行する株式は、1株券のみとする。

(株式の譲渡制限)

第7条 当社の株式を譲渡するには、取締役会の承認を受けなければならない。

(名義の書換)

第8条 当会社の株式につき名義書換を請求するには、当会社所定の書式による請求書に取得者が記名押印し、これに株券を添えて提出しなければならない。譲受以外の事由により株式を取得した者は、株式のほかにその事由を証する書面を提出しなければならない。

(質権の登録及び信託財産の表示)

第9条 当会社の株式について質権の登録又は信託財産の表示を請求するには、当会社所定の書式による請求書に当事者が記名押印し、これに株券を添えて提出しなければならない。その登録又は表示の抹消についても同様とする。

(株券の再発行)

第10条 株式の分割・併合、株券の毀損又は汚損等の事由により株券の再交付を請求するには、当会社所定の書式による請求書に請求者が記名押印し、これにその株券を添えて提出しなければならない。株券喪失の事由によるときは、株券喪失登録申請に基づき株券が無効となった後に新株券の発行を請求することができる。

(手数料)

第11条 前条に定める請求をする場合には、当会社所定の手数料を支払わなければならない。

(株主名簿の閉鎖)

第12条 当会社は毎決算期の翌日からその決算期に関する定時総会の終結の日まで、株主名簿の記載の変更を停止する。前項のほか権利者を確定する必要があるときは、2週間前に公告して、一定期間株主名簿の記載の変更を停止することができる。

(株主の住所等の届出)

第13条 当会社の株主及び登録された質権者、信託株式の受託者又はその法定代理人若しくは代表者は、当会社所定の書式により、その氏名、住所及び印鑑を当会社に届け出なければならない。届出事項に変更を生じたときも、その事項につき同様となる。

### 第3章 株主総会

#### (招集)

第14条 当会社の定時株主総会は毎決算期の翌日から3ヶ月以内にこれを招集し、臨時株主総会は必要に応じてこれを招集する。

#### (議長)

第15条 株主総会の議長は、社長がこれに当る。社長に事故があるときは、取締役会においてあらかじめ定めた順序により他の取締役が議長となる。

#### (決議の方法)

第16条 株主総会の議決は、法令又は定款に別段の定めのある場合を除き、出席した議決権のある株主の議決権の過半数によってこれを決する。

#### (議事録)

第17条 株主総会の議事については、その経過の要領及びその結果を記載した議事録を作成し、議長及び出席した取締役がこれに記名押印する。

### 第4章 取締役、取締役会、及び監査役

#### (取締役及び監査役の員数)

第18条 当社に取締役5名以内を、監査役2名以内を置く。

#### (取締役及び監査役の選任)

第19条 当会社の取締役及び監査役は、株主総会において、総株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数の決議によってこれを選任する。取締役の選任については、累積投票によらない。

#### (取締役及び監査役の任期)

第20条 取締役の任期は、就任後2年内の最終の決算期に関する定時株主総会の終結の時までとし、監査役の任期は就任後4年内の最終の決算期に関する定時株主総会の終結の時までとする。任期満了前に退任した取締役の補欠として、又は増員により選任された取締役の任期は、前任者又は他の在任取締役の任期の残存期間と同一とする。

任期満了前に退任した監査役の補欠として選任された監査役の任期は、前任者の任期の残存期間と同一とする。

(役付取締役)

第21条 当会社に社長1名を置き、取締役会の決議により取締役の中からこれを選任する。社長は会社を代表し、会社の業務を統括する。また必要に応じて、副社長、専務取締役、常務取締役各若干名を選任することができる。

(取締役会の招集及び議長)

第22条 取締役会は、社長がこれを招集し、その議長となる。社長に事故があるときは、あらかじめ取締役会の定める順序に従って他の取締役がこれに代わる。取締役会の招集通知は、会日の5日前に各取締役に対して招集の通知を発するものとし、緊急の場合にはこれを短縮することができる。

(取締役会の決議方法)

第23条 取締役会の決議は、取締役の過半数が出席しその過半数をもってこれを決する。

(報酬)

第24条 取締役並びに監査役の報酬及び退職慰労金は、取締役の分と監査役の分とを区分して、株主総会の決議をもって定める。

## 第5章 計 算

(営業年度)

第25条 当会社の営業年度は毎年4月1日から翌年3月31日までの年1期とする。

(利益配当)

第26条 利益配当金は、毎営業年度末日現在の株主名簿に記載された株主及び登録質権者に対して支払う。利益配当金はその支払提供の日から満3年を経過しても受領されないときは、当会社は、その支払義務を免れるものとする。

## 第6章 附 則

(設立に際して発行する株式)

第27条 当会社の設立に際して発行する株式の総数は606株とし、その発行価格は1株につき金5万円とする。

(最初の取締役及び監査役の任期)

第28条 当会社の最初の取締役及び監査役の任期は、就任後1年内の最終の決算期に関する定時株主総会終結の時までとする。

(最初の営業年度)

第29条 当会社の最初の営業年度は、当会社の設立の日から平成17年3月31日までとする。

(最初の取締役及び監査役)

第30条 当会社の最初の取締役及び監査役は、次のとおりとする。

取締役 吉本知則、藤岡準二、山口政夫、増田 實

監査役 中丸一彦、白石雅宏

(発起人の氏名、住所及び引受株数)

第31条 発起人の氏名、住所及び発起人が引き受けた株式の数は次のとおりである。

山口県豊浦郡豊田町大字殿敷1918番地1

600株 豊田町 町長 吉本知則

山口県下関市秋根北町4番1号

2株 豊関農業協同組合 代表理事組合長 福富 壽

山口県豊浦郡豊田町大字中村853番地1

2株 山口県西部森林組合 組合長 睦田 幸雄

山口県豊浦郡豊田町大字西市41番地2

2株 豊田町商工会 会長 増田 實

以上、株式会社豊田ふるさとセンターを設立するために、ここに定款を作成し、  
発起人が次に記名押印する。

平成16年 9月24日

発起人 豊田町 町長 吉本知則

豊関農業協同組合

代表理事組合長 福富 壽

山口県西部森林組合 組合長 睦田 幸雄

豊田町商工会 会長 増田 實

## 株式会社豊田ふるさとセンター 役員名簿

平成26年8月1日現在

役職名	氏名	備考 (所属団体役職名)	勤務形態
1 社長	妹尾時夫	下関市(元下関市教育委員会学校安全課長)	非常勤
2 取締役	増田實	下関市商工会副会長	非常勤
3 取締役	河本肇	下関農業協同組合理事	非常勤
4 取締役	一柳武知	下関市(元下関市特別参与・元下関市役所豊田総合支所長)	非常勤
5 監査役	川野芳雄	下関農業協同組合豊田町支所長	非常勤
6 監査役	菊地義人	下関市役所豊田総合支所長	非常勤
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			

第 1 8 期

# 経営状況報告書

自 平成 2 5 年 4 月 1 日  
至 平成 2 6 年 3 月 3 1 日

株式会社豊田ふるさとセンター

山口県下関市豊田町大字中村 876 番地 4

# 株 式 会 社 の 概 況

(2014年5月1日現在)

名 称 株式会社 豊田ふるさとセンター

所 在 地 〒750-0441  
山口県下関市豊田町大字中村876番地4  
電話 083-767-0241

設立年月日 平成16年10月1日

資 本 金 65,800,000 円  
下関市 55,000,000 円 下関農業協同組合 5,100,000 円  
山口県西部森林組合 600,000 円 下関市商工会 2,600,000 円  
豊田梨共同出荷組合 500,000 円 豊田ふるさと市出荷者協議会 500,000 円  
企業組合のぞみ会 500,000 円 清流館管理委員会 500,000 円  
有限会社豊田あぐりサービス 500,000 円

業 務 内 容 道の駅「蛸街道西ノ市」(物販施設、レストラン、温泉施設等)及びそ  
れに付随する施設の管理運営

役 員 代表取締役 妹尾 時夫  
取 締 役 増田 實  
取 締 役 一柳 武知  
取 締 役 河本 肇 取締役 4名

監 査 役 清水 公彦  
監 査 役 武内 芳博 監査役 2名

従 業 員 正 社 員 13名(含観光協会職員1名)  
定 時 社 員 14名  
パートタイマー 17名  
アルバイト 1名 合 計 45名

## 平成 25 年度 道の駅「蛸街道西ノ市」営業報告書

下関市の観光と交流の拠点施設の一つであります、豊田町道の駅「蛸街道西ノ市」は、平成 16 年 12 月 14 日の開業から順調に来場者数が推移する中、本年度も 84 万人を超える多くのお客様を山口県内外よりお迎えすることができました。こうした中、平成 25 年 6 月には総来場者数 700 万人を達成いたしております。ここ最近では、年間平均で、80 万人を超える皆様に御利用頂いており、観光と交流の拠点施設としての機能を果たしているものと思っております。

しかしながら、本年度は行楽シーズンでもある夏休み時期の 7 月、8 月に記録的な猛暑、更には豪雨が続く異常気象の影響もあり、この時期の来場者が激減したことで、大変厳しい運営状況になっております。

今後は更なる経費等の見直し、そして現状の取組みを充実させることで経営の健全化を図っていきます。

現在、毎月第 2 水曜日にはカモンFMの「ゴジラジ」に出演する他、オフワーク、新聞、ホームページ、雑誌、テレビ、ラジオ等あらゆるメディアを活用し、道の駅のイベントやお得な情報をはじめ、周辺の観光案内のPRに努めています。また、豊田地域でのイベントへの参加は勿論のこと、他地域でのイベントにおいても積極的に参加し広域での連携も図っています。

道の駅での定期的なイベント開催では、お子様が楽しめる体験型イベントを数多く開催することで「蛸街道西ノ市」へ何度でも行ってみたいとなる、そうした「憩いの場」を提供し、更なる集客を図っております。

また、山口県及び下関市の協力を得て、この 2 月に地元の出荷団体及び加工団体等の代表者の参加による「豊田地域における道の駅を活用した交流拠点づくりに係る意見交換会」を開催、地域の方が期待する「道の駅」の役割等について意見交換するなかで、道の駅の役割の一つでもある交流人口の更なる増加を図ることが販売促進による地域振興に繋がることから、今後も地域の方と連携してこれらの取組みを強化していきたい。

## 平成25年度株式会社豊田ふるさとセンター

### 会議等開催状況

日時	内容	場所
平成25年5月27日	第58回 取締役会 第17期 株主総会 第59回 取締役会	蛭街道西ノ市 会議室
平成25年8月9日	第60回 取締役会 臨時株主総会	蛭街道西ノ市 会議室
平成25年11月29日	第61回 取締役会	蛭街道西ノ市 会議室
平成26年3月18日	第62回 取締役会	蛭街道西ノ市 会議室

## 平成25年度イベント開催状況

種類	件数	種類	件数
西ノ市	12	体験イベント・教室	119
芸能イベント	55	記念イベント	3
その他のイベント	32	まちの保健室	3
テントまつり	12	こども園・保育園	5
出店	805	合計	1046

体験イベント：輪投げ、ピンポン玉ダーツ、ストラックアウト、ピンポン玉射的、紙ヒコーキ大会、ちびっ子スケッチ大会、サイコロゲーム、餅つき、折り紙絵付け教室、木工教室、お宝探し等

記念イベント：700万人達成記念イベント、オープン9周年、誕生祭

季節イベント：そーめん流し、スイカ割り、梨の皮むき競争、書初め大会、新春餅つき、ジャンボ鏡開き、節分豆まき等

芸能イベント：フラダンス、バンド演奏、アイドルショー、マジックショー、ジャグリング、バルーンショー、ダンス、よさこい、石見神楽等

その他：梨の花ウォーク、ホテル祭り、梨まつり、豊田町名人市、のんたぐろ祭、開通95周年長門鉄道展、のぞみ会25周年感謝祭等

## 平成25年度 レストラン万作企画料理件数

月	件数	月	件数
4月	1	11月	1
5月	1	12月	2
6月	1	1月	2
7月	1	2月	2
8月	1	3月	2
9月	1	西ノ市	12
10月	1	肉の日	12

計：40

フェア：GWディナーバイキング、ホテル祭りディナーバイキング、トロピカルフェア、中華フェア、ジビエフェア、Xmasディナーバイキング、新米収穫祭、新成人おめでとうフェア、節分フェア、バレンタインデザート、ひな祭りフェア、卒業・新入学フェア等



# 損益計算書

平成25年 4月 1日から  
平成26年 3月31日まで

商号 株式会社 豊田ふるさとセンター

(単位：円)

科 目	金 額		
I 売上の高 道の駅 販 上 施設 管 理 受 託 取 入 自動販売機等手数料取入 手 数 料 取 入	475,233,241 10,382,600 3,803,943 4,064,622	493,484,406	493,484,406
II 売上の原価 期商 上 た な 卸 合 品 仕 入 期 未 た な 卸 売 上 総 利	283,959,994	3,555,435 283,959,994 287,515,429 3,356,501	284,158,928 209,325,478
III 販売費及び一般管理費 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 失		220,212,847	220,212,847 10,887,369
IV 営業外収益 営 業 外 収 益 受 取 取 配 当		58,097 1,900 1,310,752	1,370,749
V 営業外費用 営 業 外 費 用 失		36,803	36,803
経常損失			9,553,423
VI 特別利益 特 別 利 益		0	0
VII 特別損失 特 別 損 失		0	0
税引前当期純損失 法人税、住民税及び事業税 当 期 純 損 失		194,684	9,553,423 194,684 9,748,107

販売費及び一般管理費の計算内訳

平成25年 4月 1日から  
平成26年 3月31日まで

(単位：円)

科	目	金額
販売	員 給	71,081,238
外注	人員 件	4,697,050
販売	人員 旅	276,023
広告	員 宣	791,090
販売	資 材	2,487,295
発送	配 達	724,221
衛生	管 理	7,462,474
販売	促 進	8,253,190
イベント	ト 費	2,085,962
役員	報 酬	2,100,000
従業	員 賞	7,817,180
法定	員 福	10,877,756
厚償	生 却	6,409,141
減地	償 家	2,296,961
地代	繕 家	569,730
修務	用 消	3,268,766
事信	道 交	602,433
通水道	光 通	791,795
水租	税 公	66,397,913
寄待	付 際	8,584,300
接保	交 際	3,000
備品	險 際	196,635
管消	耗 品	622,550
管理	諸 品	6,289,904
賃借	諸 品	3,161,663
警備	委 託	881,412
研修	費 託	352,800
雑費	費 託	72,015
合	計	1,058,350
		220,212,847

たな卸資産の計算内訳

平成26年 3月31日現在

(単位：円)

科	目	金額
商	品	956,197
原	材	2,400,304
貯	蔵	1,582,881
合	計	4,939,382

株主資本等変動計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

商号 株式会社 豊田ふるさとセンター

(単位：円)

	株主資本							株主資本合計	評価・換算差額等	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式				
		資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金	利益剰余金	その他利益剰余金					
当期末残高	65,800,000	0	0	10,329,000	43,148,677	0	0	119,277,677	0	0	119,277,677
当期変動額											
剰余金から準備金への振り替え				65,800	-65,800			0			0
剰余金の配当					-658,000			-658,000			-658,000
当期純損失					-9,748,107			-9,748,107			-9,748,107
当期変動額合計	0	0	0	65,800	-10,471,907	0	0	-10,406,107	0	0	-10,406,107
当期末残高	65,800,000	0	0	10,394,800	32,676,770	0	0	108,871,570	0	0	108,871,570

図 その他資本剰余金及びその他利益剰余金の内訳書

(単位：円)

	その他資本剰余金の内訳				その他利益剰余金の内訳				
	資本金及び資本準備金減少益	自己株式処分差益	その他資本剰余金合計	修繕積立金				繰越利益剰余金	その他利益剰余金合計
当期首残高	0	0	0	10,000,000				33,148,677	43,148,677
当期変動額									
剰余金から準備金への振り替え								-65,800	-65,800
剰余金の配当								-658,000	-658,000
当期純損失								-9,748,107	-9,748,107
当期変動額合計	0	0	0	0				-10,471,907	-10,471,907
当期末残高	0	0	0	10,000,000				22,676,770	32,676,770

平成25年度

第18期株式会社豊田ふるさとセンター

監査報告書

(株)豊田ふるさとセンターの監査を、平成26年5月16日午後3時より道の駅で実施し、関係諸帳簿、預金通帳、証憑書類を照合審査した結果、決算報告書の内容と相違ないことを認める。

平成26年5月16日

株式会社豊田ふるさとセンター

監査役 清水 公彦



武内 芳博



平成25年度株式会社豊田ふるさとセンター利益処分

1. 前期繰越利益剰余金	32,424,877 円
2. 当期純損失	9,748,107 円
3. 繰越利益剰余金	22,676,770 円

平成26年5月19日

株式会社豊田ふるさとセンター  
代表取締役 妹尾 時夫

## 平成 26 年度 道の駅「蛸街道西ノ市」営業計画書

平成 16 年 12 月 14 日の開業から本年は 10 周年を迎えることとなりますが、「観光と交流の拠点」であります道の駅は毎年山口県内外より多くのお客様をお迎えしており、昨年 6 月には総来場者数 700 万人を達成いたしております。

今後も安定的に多くのお客様にお越し頂くことが周辺地域の活性化には欠かせません。そのためには今一度原点に戻り、道の駅の 3 つの機能でもある「休憩」「情報発信」「地域の連携」これらを十分に発揮させ誰もが安心して利用できる快適な休憩施設、また道路情報は勿論のこと観光、各種イベント等のサービスの提供、そして活力ある地域づくりのための地域連携により様々な利用者に安らぎ・癒し・利便性を提供することで更なる交流人口の拡大につなげ交流拠点としての役割を担っていきます。

この度、指定管理者の指定を受け引続き道の駅「蛸街道西ノ市」の管理運営を引き受けることになりましたが、今後もお客様にとって一日中楽しめ休憩もできる道の駅として評価されている部分、その一つである地元を中心とした新鮮野菜・果物・そして地元の加工グループ等による特産品の販売、地元の野菜等を多く使用しメニューが豊富なランチバイキング、露天風呂とサウナを備えた西ノ市温泉蛸の湯と休憩所、更には年間を通しての体験型イベント開催、こうしたお客様の要望に応えられる品質、品揃え、サービスの徹底に今まで以上に力点をおいて取り組んで参ります。

前年度は、大変厳しい決算状況になっておりますが、今後は更に、あらゆる経費の見直し、具体的には省エネ対策・委託業務の改善等、そして前述の取り組みを充実させることで経営の健全化を図っていきます。そのためには従業員の結束を成し、研修等による資質の向上に努める必要性があります。また、「蛸街道西ノ市」恒例の多彩な体験型イベントを数多く開催することで、多くのお客様に何度でも行ってみたいとなる、こうして関心を持たれることがリピーターの獲得の一つになると思われまますので、こうした取り組みを豊田町観光協会や地元関係協議会、下関市道の駅連絡協議会等と一体と成り積極的に取り組んで参ります。今後も多くのお客様へ「憩いの場」を提供し続け一層集客を図り、地域活性化の一役を担います。

# 平成26年度 目標損益計算書

株式会社 豊田ふるさとセンター

勘定科目名		26年度計画(A)	25年度実績(B)	差額(A-B)	備考
売上高	道の販売上	4111	485,000,000	475,233,241	9,766,759
	施設管理受託収入	4112	7,562,600	10,382,600	-2,820,000
	自動販売機手数料収入	4113	4,000,000	3,803,943	196,057
	手数料収入	4114	5,000,000	4,064,622	935,378
	売上値引・戻り高	4115			
純売上高			501,562,600	493,484,406	8,078,194
売上原価	期首たな卸高	5111	3,356,501	3,555,435	-198,934
	商品仕入高	5211	286,000,000	283,959,994	2,040,006
		5212			
	仕入値引・戻し高	5123			
	当期製品製造原価				
期末たな卸高		5311	3,356,501	3,356,501	0
当期売上原価			286,000,000	284,158,928	1,841,072
売上総利益			215,562,600	209,325,478	6,237,122
販売費及び一般管理費	販売員給与	6111	71,000,000	71,081,238	-81,238
	外注人件費	6311	4,000,000	4,697,050	-697,050
	販売員旅費	6112	100,000	276,023	-176,023
	広告宣伝費	6113	800,000	791,090	8,910
	販売資材費	6114	2,400,000	2,487,295	-87,295
	発送配達費	6115	730,000	724,221	5,779
	衛生管理費	6116	8,000,000	7,462,474	537,526
	販売促進費	6117	8,000,000	8,253,190	-253,190
	イベント費用	6118	2,000,000	2,085,962	-85,962
	役員報酬	6211	1,890,000	2,100,000	-210,000
	従業員賞与	6213	7,500,000	7,817,180	-317,180
	法定福利費	6312	10,000,000	10,877,756	-877,756
	厚生費	6226	6,400,000	6,409,141	-9,141
	退職金	6119	0	0	0
	減価償却費	6214	1,306,000	2,296,961	-990,961
	地代家賃	6215	570,000	569,730	270
	修繕費	6216	3,000,000	3,268,766	-268,766
	事務用消耗品費	6217	500,000	602,433	-102,433
	通信交通費	6218	800,000	791,795	8,205
	水道光熱費	6219	68,000,000	66,397,913	1,602,087
	租税公課	6221	8,300,000	8,584,300	-284,300
	寄付金	6222	3,000	3,000	0
	接待交際費	6223	200,000	196,635	3,365
保険料	6224	630,000	622,550	7,450	
備品・消耗品費	6225	4,200,000	6,289,904	-2,089,904	
管理諸費	6227	3,000,000	3,161,663	-161,663	
賃借料	6228	800,000	881,412	-81,412	
警備委託費	6229	350,000	352,800	-2,800	
研修費等	6313	70,000	72,015	-2,015	
貸倒償却	6314	0	0	0	
雑費	6231	1,000,000	1,058,350	-58,350	
小計			215,549,000	220,212,847	4,663,847
営業利益(損失)			13,600	-10,887,369	10,900,969
営業外収益	受取利息割引料	7111	58,000	58,097	-97
	自動販売機手数料	7112	0	0	0
	販売手数料	7113	0	0	0
	受取配当金	7114	1,900	1,900	0
	雑収入	7118	1,000,000	1,310,752	-310,752
小計			1,059,900	1,370,749	310,849
営業外費用	支払利息	7511	0	0	0
	雑損失	7518	30,000	36,803	-6,803
小計			30,000	36,803	-6,803
法人税・住民税及び事業税			194,000	194,684	-684
経常利益(損失)			849,500	-9,748,107	10,597,607